

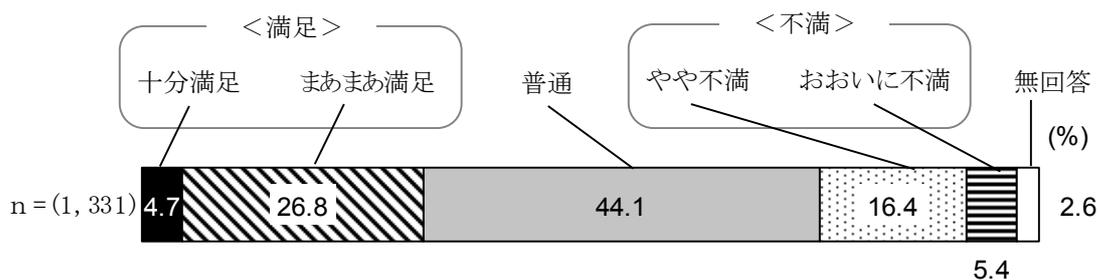
## 2 川崎市の緑の満足度について

### 2-1 市域全体の緑についての満足度

◎<満足>が31.5%

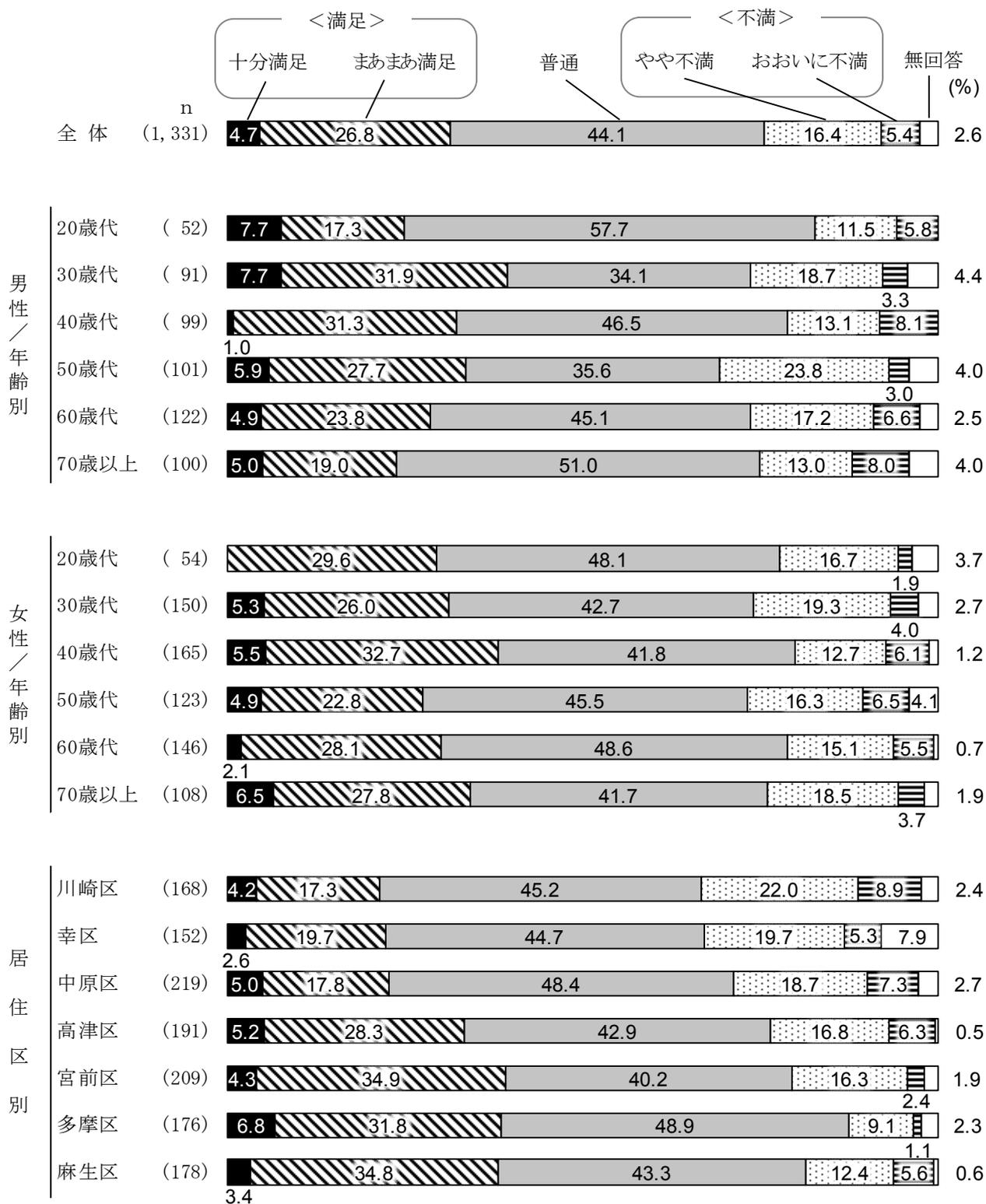
問9 あなたは、市域全体の緑に満足していますか。(〇は1つだけ)

図表2-1 市域全体の緑についての満足度



市域全体の緑の満足度について、「十分満足」(4.7%)と「まあまあ満足」(26.8%)を合わせた<満足>は31.5%となっている。一方、「やや不満」(16.4%)と「おおいに不満」(5.4%)をあわせた<不満>は21.8%となっている。また、「普通」は44.1%となっている。

図表 2-2 市域全体の緑についての満足度（性／年齢別・居住区別）



性／年齢別では、＜満足＞は、男性では30歳代（39.6%）が最も高く、女性では40歳代（38.2%）が最も高い。一方、＜不満＞は、男性では50歳代（26.8%）が最も高く、女性では30歳代（23.3%）が最も高い。

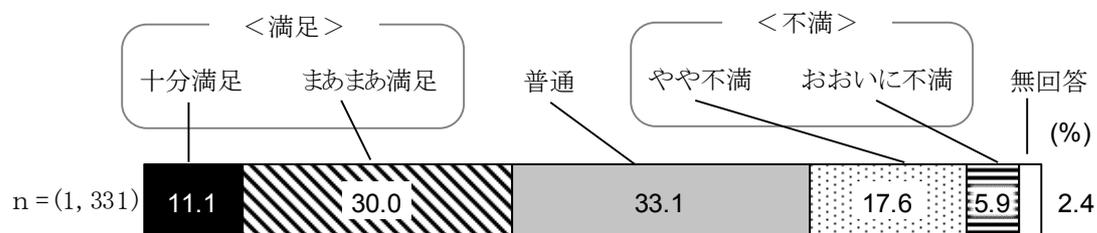
居住区別では、＜満足＞は、宮前区（39.2%）が最も高く、次いで、多摩区（38.6%）、麻生区（38.2%）の順となっている。一方、＜不満＞は、川崎区（30.9%）が最も高く、次いで、中原区（26.0%）、幸区（25.0%）の順となっている。

## 2-2 居住地域（区）の緑の満足度

◎＜満足＞が41.1%

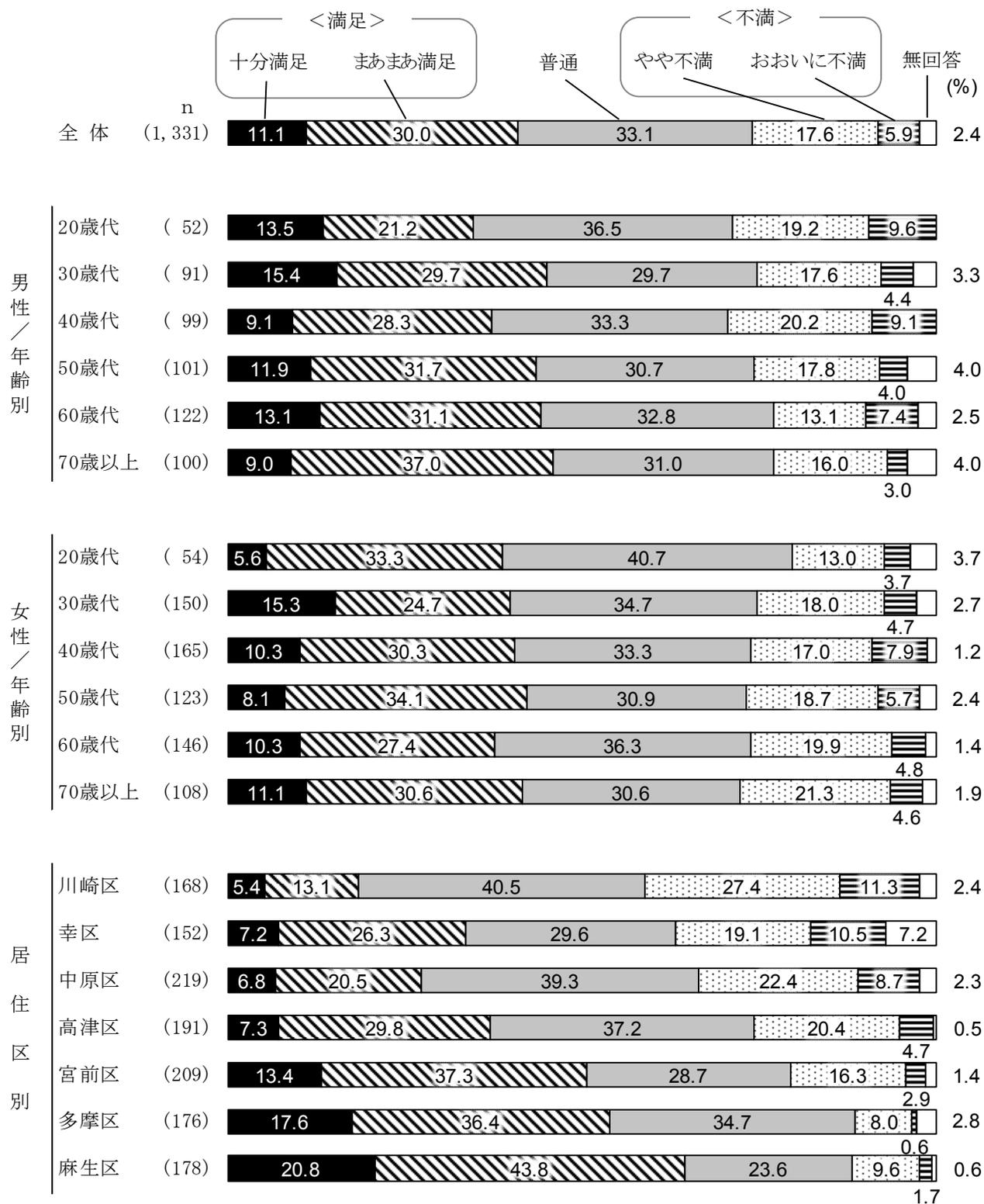
問10 あなたは、居住地域（区）の緑に満足していますか。（○は1つだけ）

図表2-3 居住地域（区）の緑の満足度



居住地域（区）の緑の満足度について、「十分満足」（11.1%）と「まあまあ満足」（30.0%）を合わせた＜満足＞は41.1%となっている。一方、「やや不満」（17.6%）と「おおいに不満」（5.9%）をあわせた＜不満＞は23.5%となっている。また、「普通」は33.1%となっている。

図表 2-4 居住地域（区）の緑の満足度（性／年齢別・居住区別）



性／年齢別では、＜満足＞は、男性では70歳以上（46.0%）が最も高く、女性では50歳代（42.2%）が最も高い。一方、＜不満＞は、男性では40歳代（29.3%）が最も高く、女性では70歳以上（25.9%）が高い。

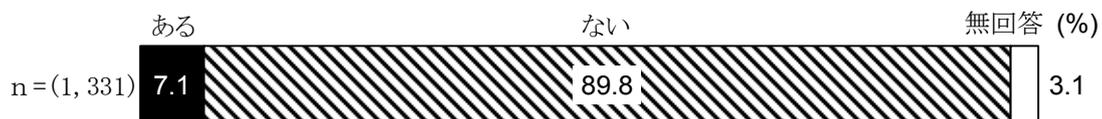
居住区別では、＜満足＞は、麻生区（64.6%）が最も高く、次いで、多摩区（54.0%）、宮前区（50.7%）の順となっている。一方、＜不満＞は、川崎区（38.7%）が最も高く、次いで、中原区（31.1%）、幸区（29.6%）の順となっている。

## 2-3 ボランティア活動への参加状況

◎「参加したことがない」が89.8%

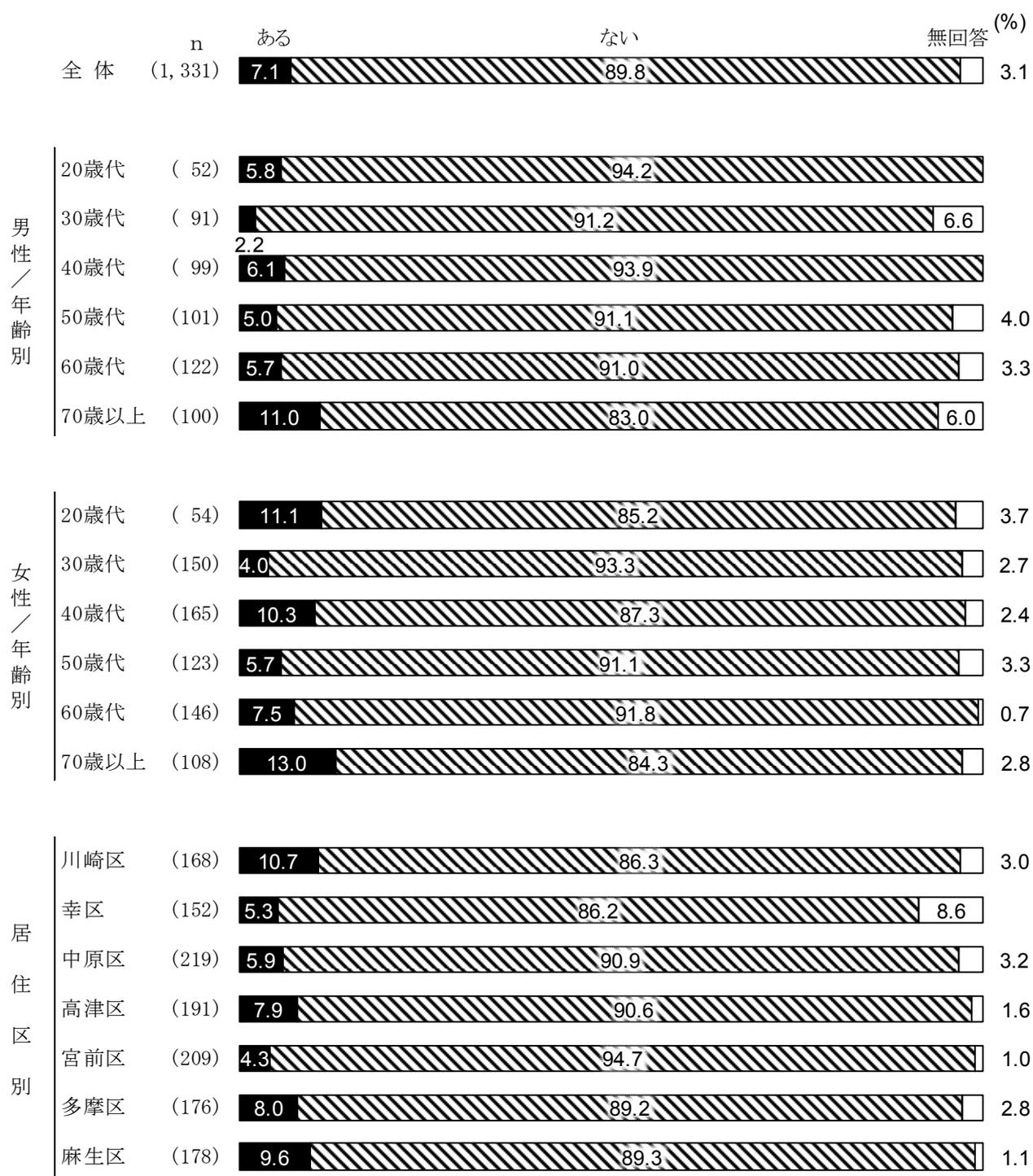
問 11 あなたは、木や花を植えたり世話をしたりするボランティア活動に参加したことはありますか。  
(○は1つだけ)

図表 2-7 ボランティア活動への参加状況



木や花を植えたり世話をしたりするボランティア活動への参加状況は、「ある」は7.1%、「ない」が89.8%となっている。

図表2-8 ボランティアへの参加状況（性／年齢別・居住区別）



性／年齢別では、「ある」は、全ての年代で、女性が男性より割合が高くなっている。女性では70歳以上（13.0%）、20歳代（11.1%）、40歳代（10.3%）が1割を超えている。一方、男性では70歳以上（11.0%）のみが1割を超えている。また、30歳代が男性（2.2%）女性（4.0%）ともに、最も低い。

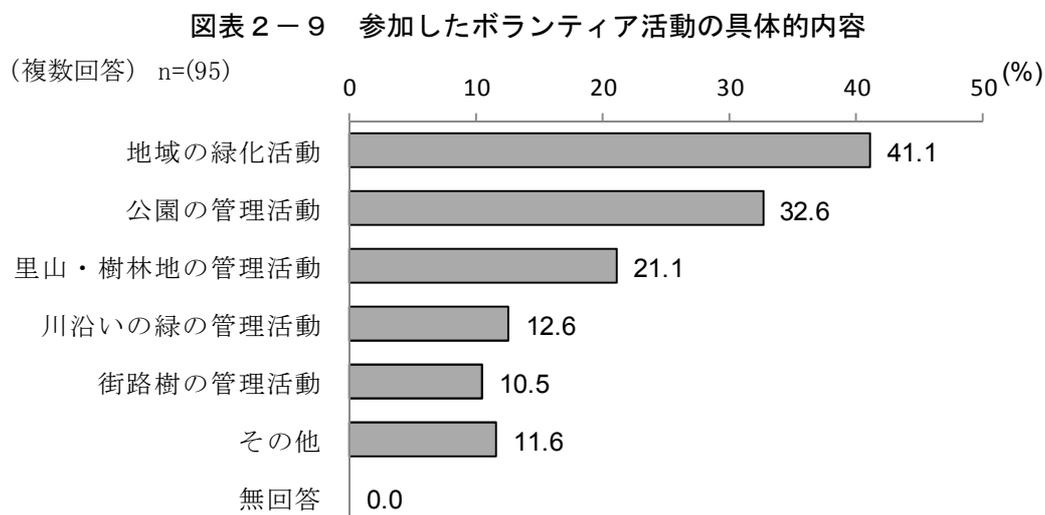
居住区別では、「ある」は、川崎区（10.7%）が最も高く、1割を超えている。次いで、麻生区（9.6%）、多摩区（8.0%）の順となっている。

## 2-4 参加したボランティア活動の具体的内容

◎「地域の緑化活動」が41.1%

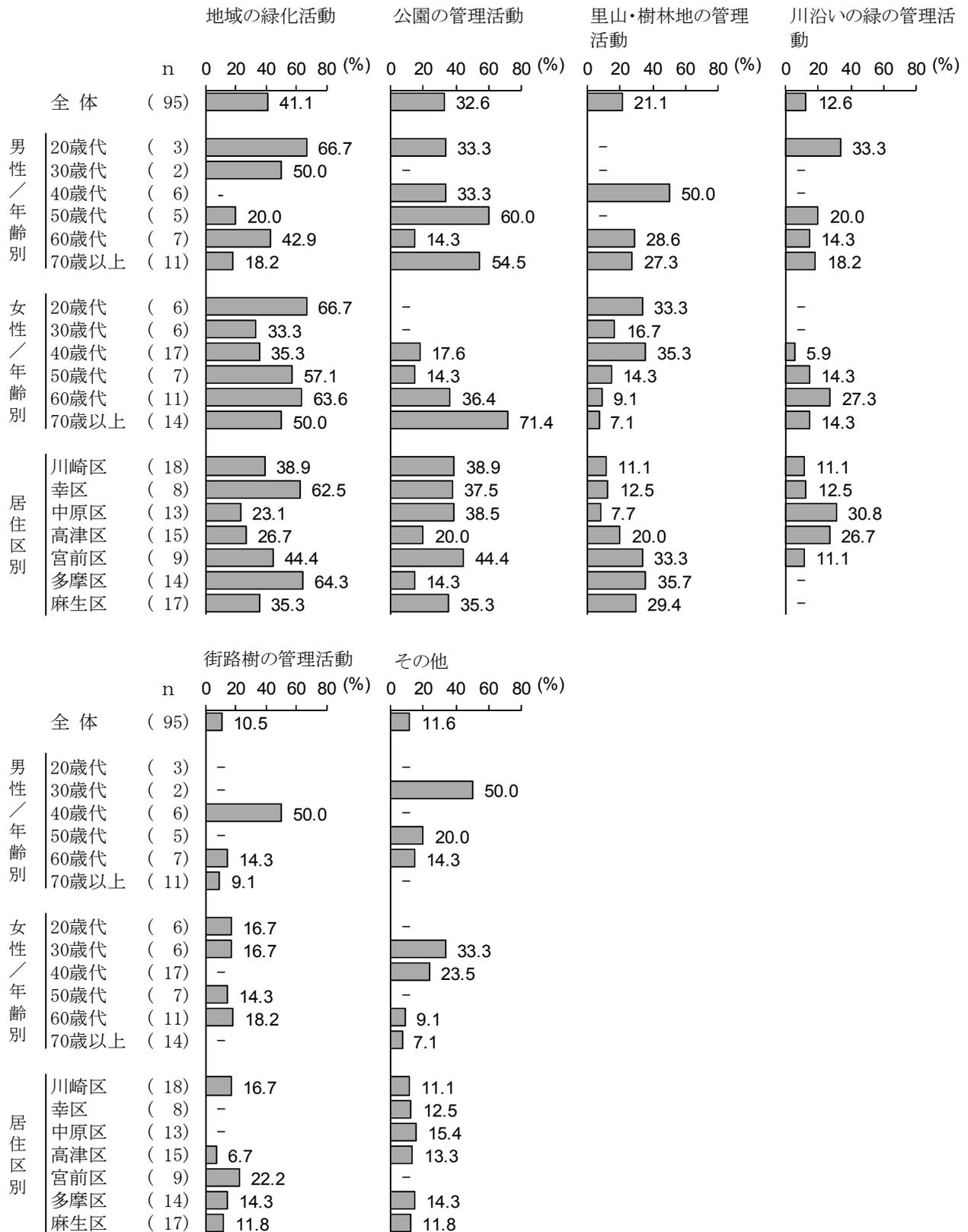
問11で「1 ある」と回答された方にうかがいます。

問11-1 具体的にどんな活動ですか。(あてはまるもの全てに○)



参加したボランティアの具体的な活動については、「地域の緑化活動」(41.1%)が最も高く、4割を超えている。次いで、「公園の管理活動」(32.6%)、「里山・樹林地の管理活動」(21.1%)の順となっている。

図表 2-10 参加したボランティア活動の具体的内容（性／年齢別・居住区別）



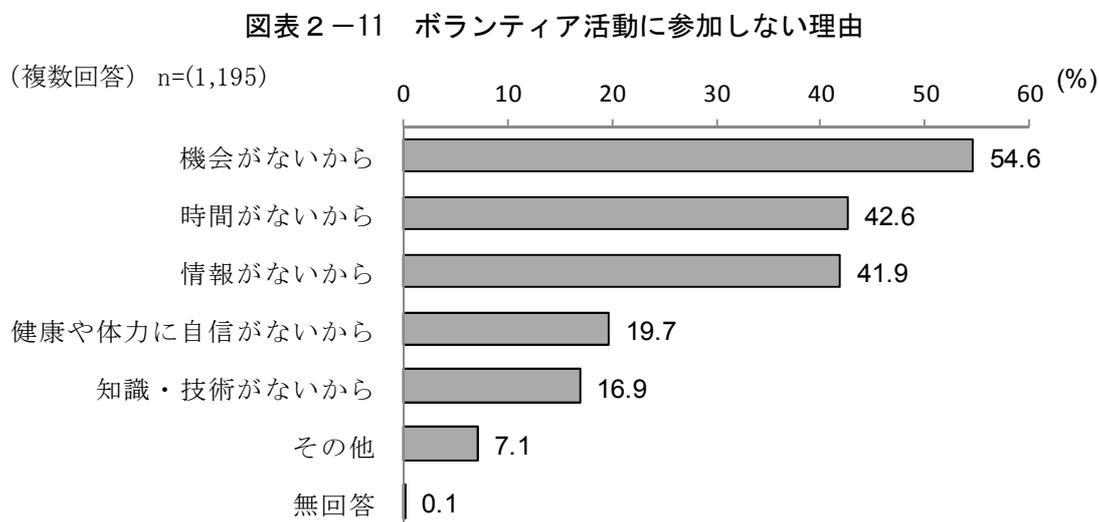
性／年齢別、居住区別ともに基数が少ないため、図表を参考程度にとどめる。

## 2-5 ボランティア活動に参加しない理由

◎「機会がないから」が54.6%

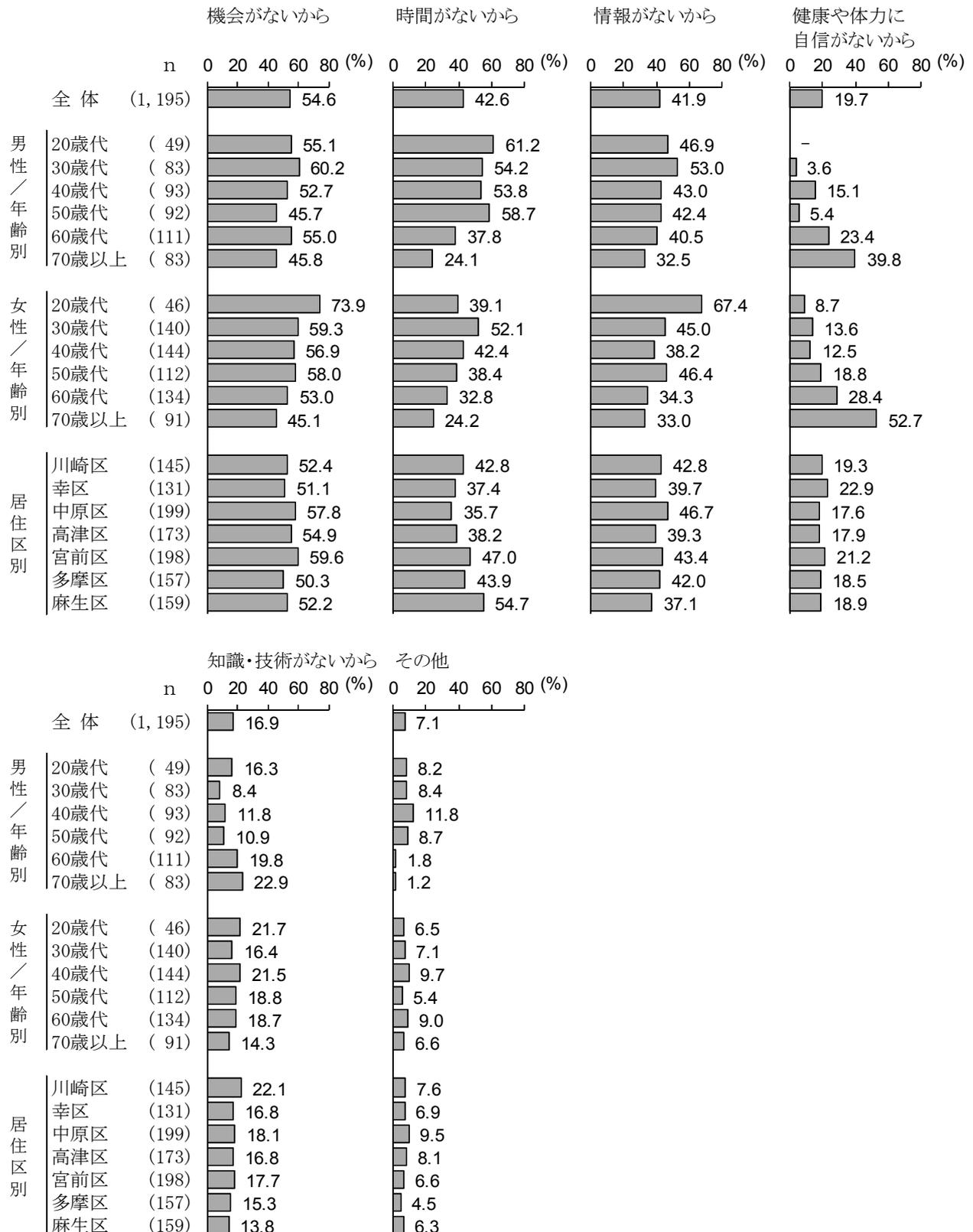
問11で「2 ない」と回答された方にうかがいます。

問11-2 参加しない理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)



ボランティアに参加しない理由については、「機会がないから」(54.6%)が最も高い。次いで、「時間がないから」(42.6%)、「情報がないから」(41.9%)の順となっている。

図表 2-12 「ボランティア活動」に参加しない理由（性／年齢別・居住区別）



性／年齢別では、「機会がないから」、「情報がないから」は20歳代の女性の割合が最も高い（それぞれ73.9%、67.4%）。「時間がないから」、「情報がないから」は60歳代・70歳以上の割合が比較的低い。「健康や体力に自身がないから」は、年齢の高い年代で比較的高い。

居住区別では、「機会がないから」は宮前区（59.6%）、「時間がないから」は麻生区（54.7%）、「情報がないから」は中原区（46.7%）が高い。

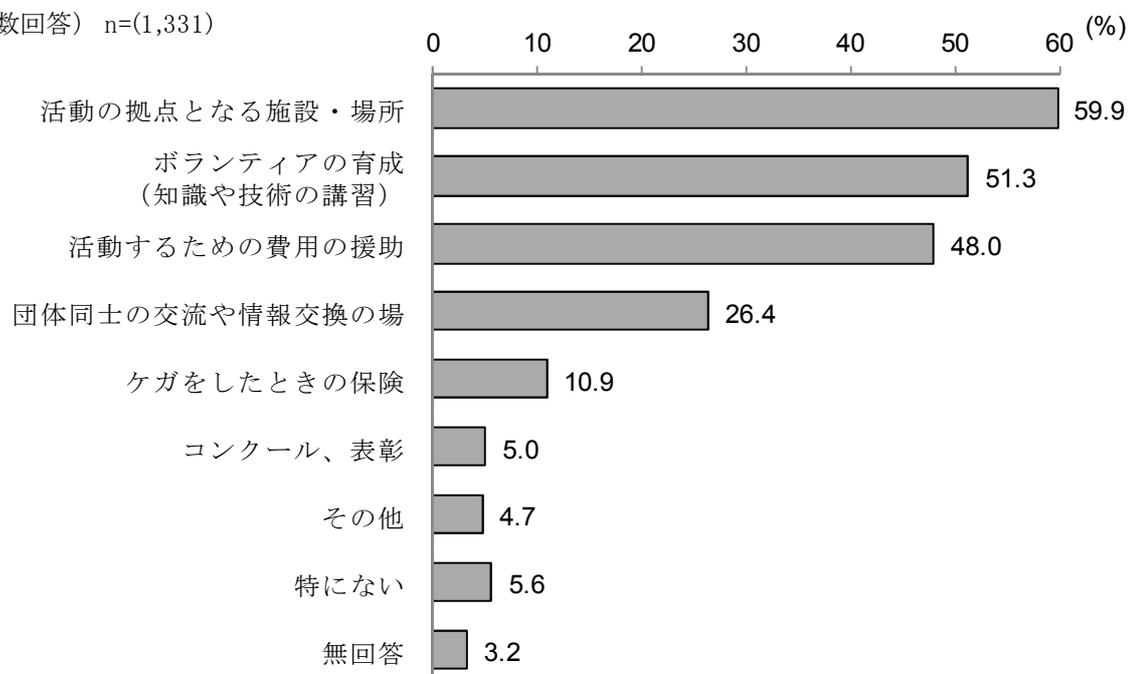
## 2-6 緑化活動を活発にするために必要なこと

◎「活動の拠点となる施設・場所」が59.9%

問12 あなたは、緑化活動を活発にするために何が必要だと思いますか。(あてはまるもの全てに○)

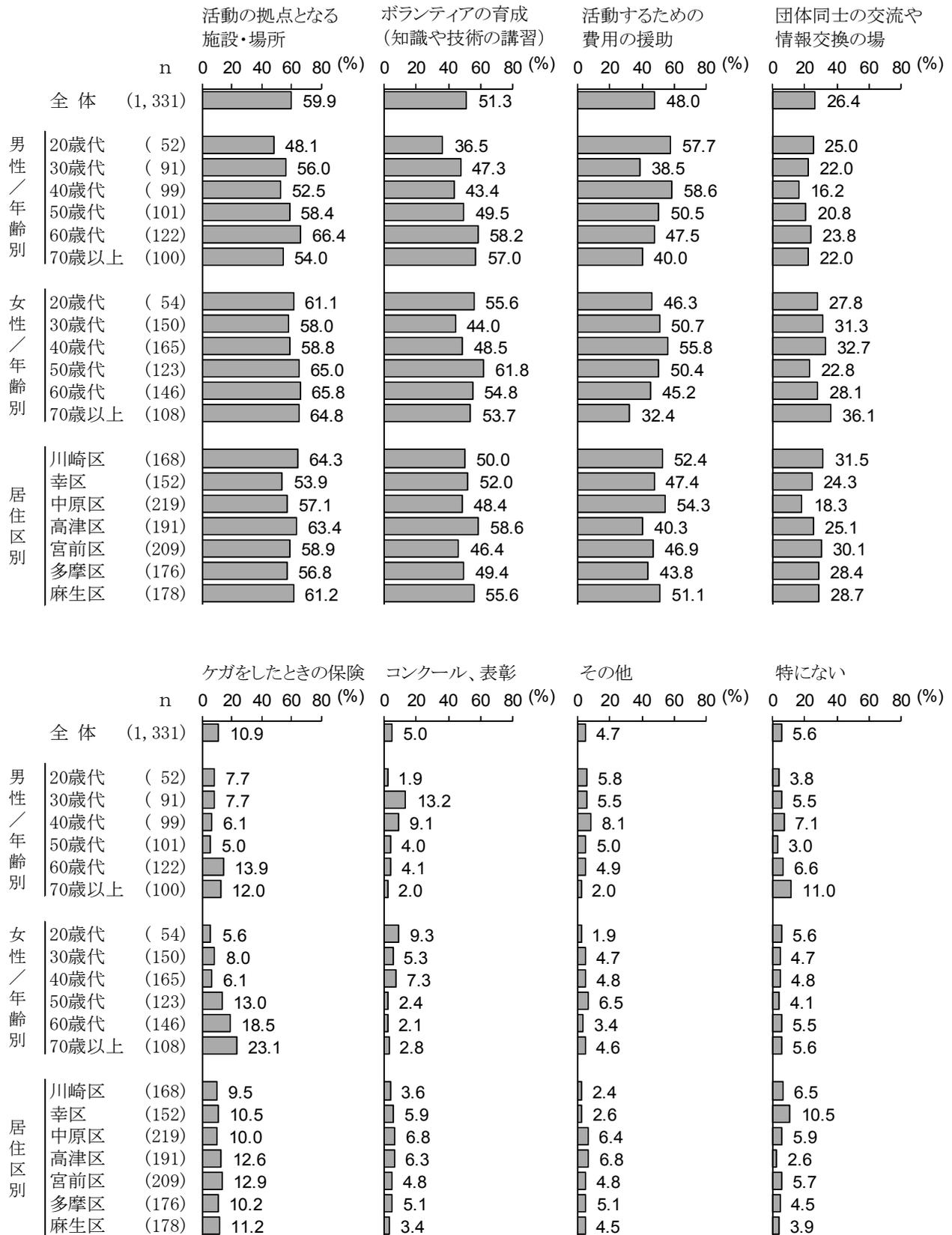
図表2-13 緑化活動を活発にするために必要なこと

(複数回答) n=(1,331)



緑化活動を活発化するために必要なことについては、「活動の拠点となる施設・場所」(59.9%)が最も高い。次いで、「ボランティアの育成(知識や技術の講習)」(51.3%)、「活動するための費用の援助」(48.0%)の順となっている。

図表 2-14 緑化活動を活発にするために必要なことについて（性／年齢別・居住区別）



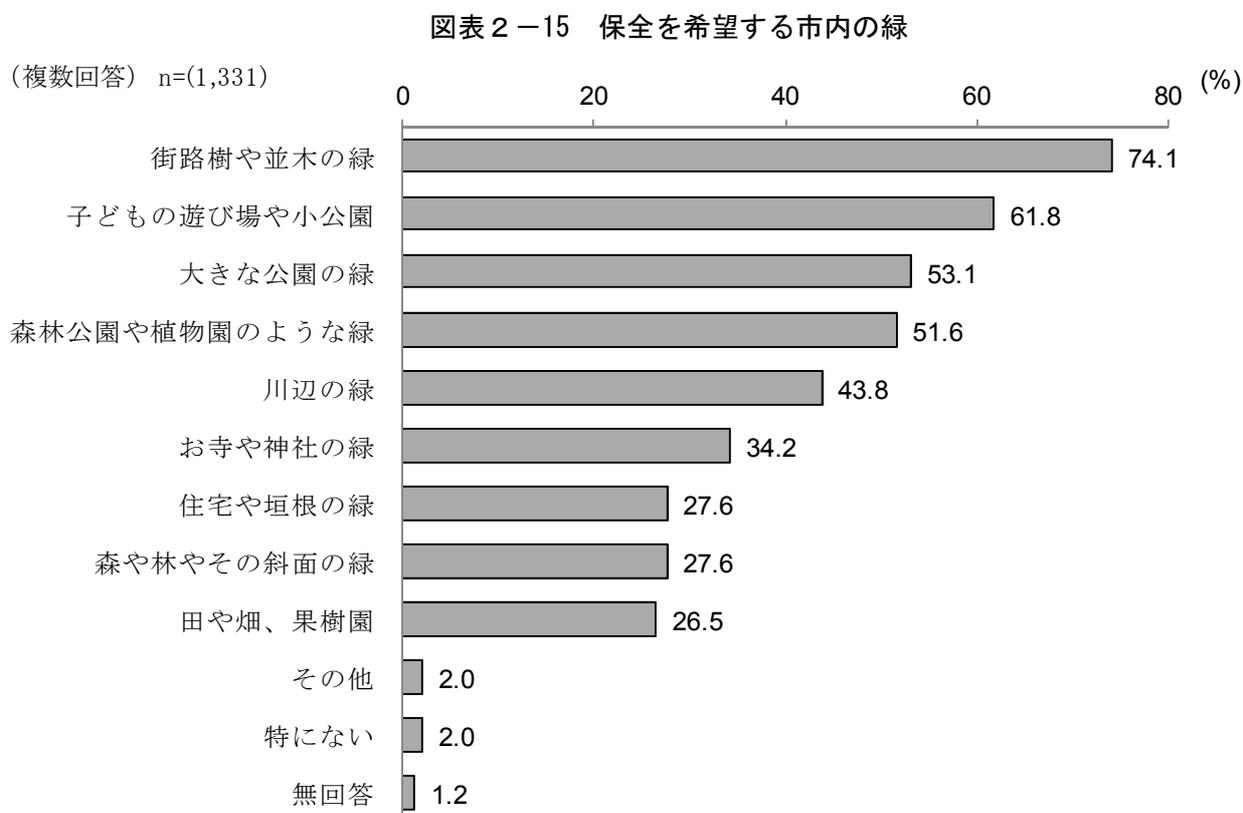
性／年齢別では、「活動の拠点となる施設・場所」は、20代男性を除き全ての年代で5割以上となっている。「活動するための費用の援助」は、男女共に40歳代で最も高い。

居住区別では、「活動の拠点となる施設・場所」が全ての区で5割を超えている。

## 2-7 保全を希望する市内の緑

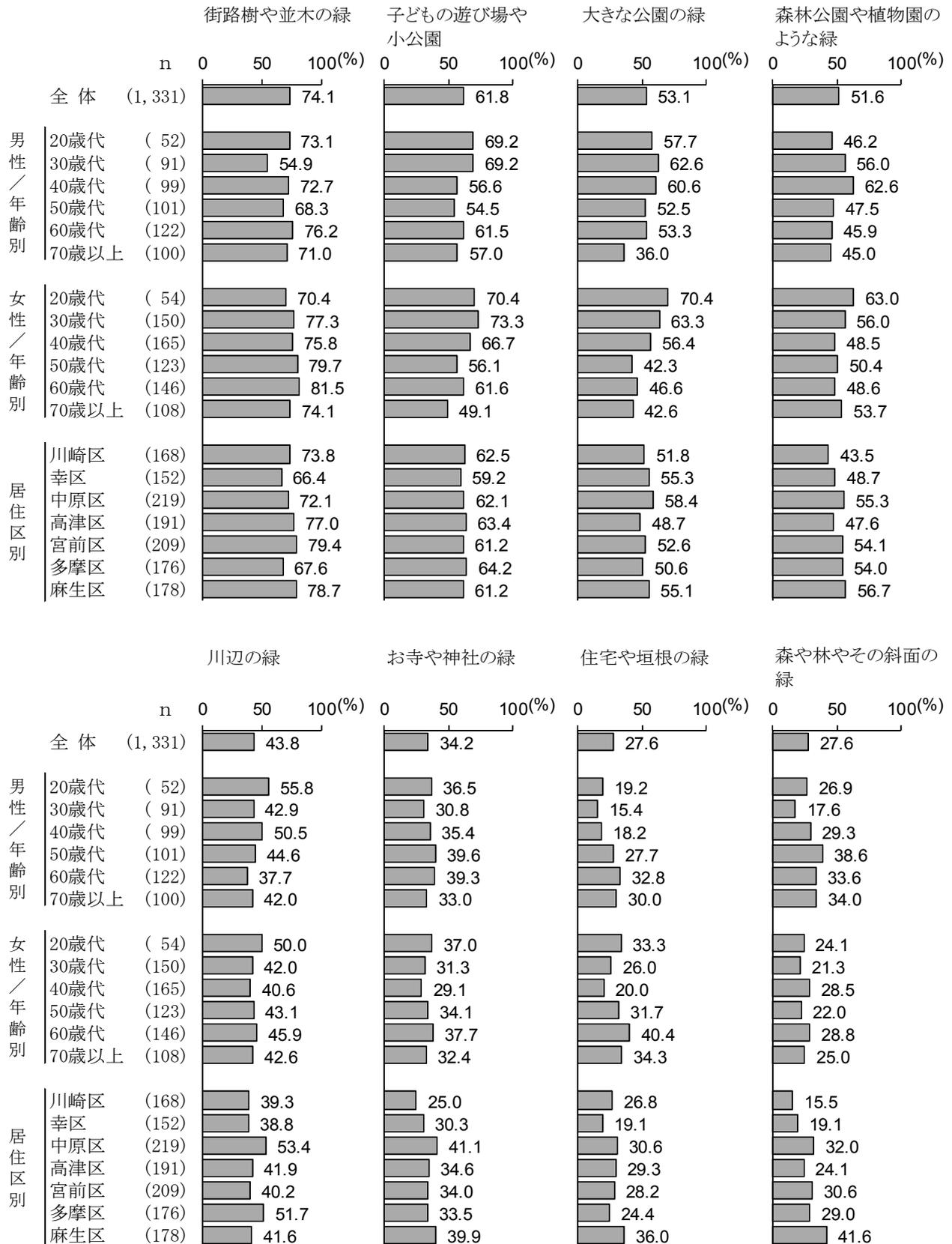
◎「街路樹や並木の緑」が74.1%

問13 あなたは市内のどのような緑が保全されることを望みますか。(あてはまるもの全てに○)



市内のどのような緑が保全されることを望むかについては、「街路樹や並木の緑」(74.1%)が最も高く、7割を超えている。次いで、「子供の遊び場や小公園」(61.8%)、「大きな公園の緑」(53.1%)の順となっている。

図表 2-16 保全を希望する市内の緑（性／年齢別・居住区別 上位 8 項目）



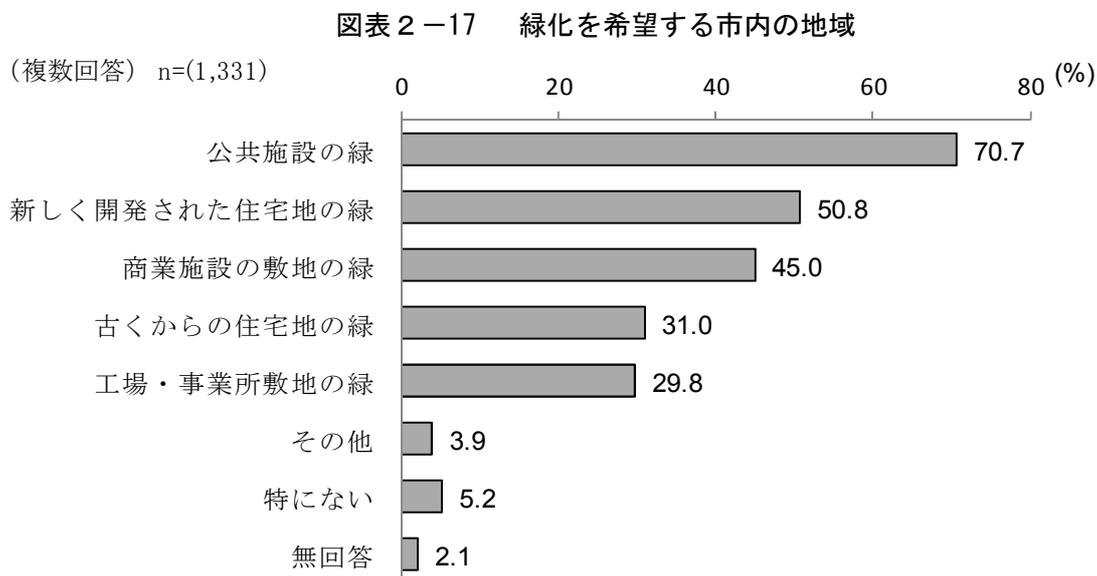
性／年齢別では、「子供の遊び場や小公園」、「大きな公園の緑」は、若い年代の割合が比較的高い。「森林公園や植物園のような緑」では、男性の40歳代（62.6%）、女性の20歳代（63.0%）が高い。

居住区別では、「川辺の緑」で、中原区（53.4%）と多摩区（51.7%）が高い。「森や林やその斜面の緑」では麻生区（41.6%）が高い。

## 2-8 緑化を希望する市内の地域

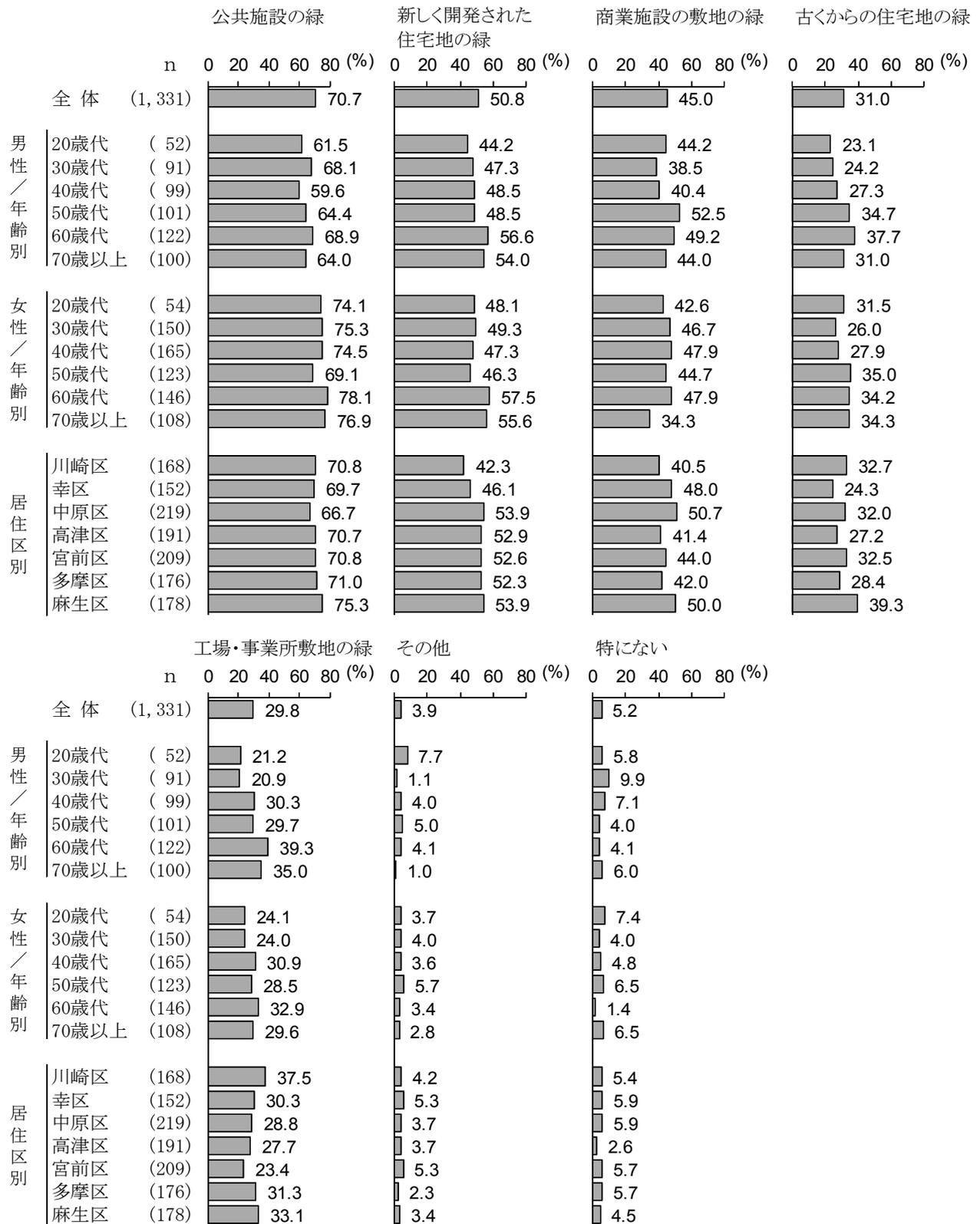
◎「公共施設の緑」が70.7%

問 14 あなたは、市内のどのような地域が緑化されることを望みますか。(あてはまるもの全てに○)



市内のどのような地域が緑化されることを望むかについては、「公共施設の緑」(70.7%)が最も高く、7割を超えている。次いで、「新しく開発された住宅地の緑」(50.8%)、「商業施設の敷地の緑」(45.0%)の順となっている。

図表 2-18 緑化を希望する市内の地域（性／年齢別・居住区別）



性／年齢別では、「公共施設の緑」は、全ての年代で女性が男性より割合が高い。「新しく開発された住宅地の緑」は、男女ともに60歳代、70歳以上の割合が高く、5割を超えている。「商業施設の敷地の緑」では、男性の50歳代（52.5%）の割合が高く、5割を超えている。

居住区別では、「公共の施設の緑」が全ての年代で6割を超えており、麻生区（75.3%）が最も高い。

## 2-9 今後取り組むことができる緑の活動

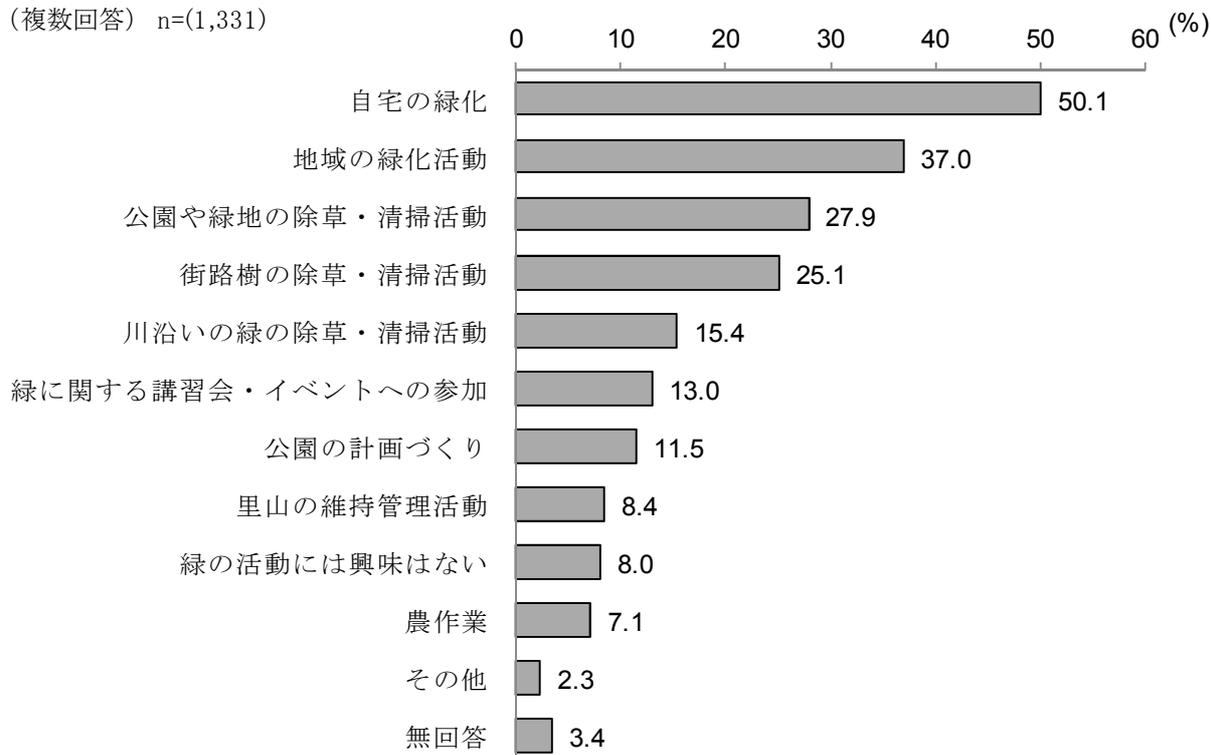
◎「自宅の緑化」が50.1%

問15 あなたは、今後、川崎市の緑について、どのような活動なら取り組むことができますか。

(あてはまるもの全てに○)

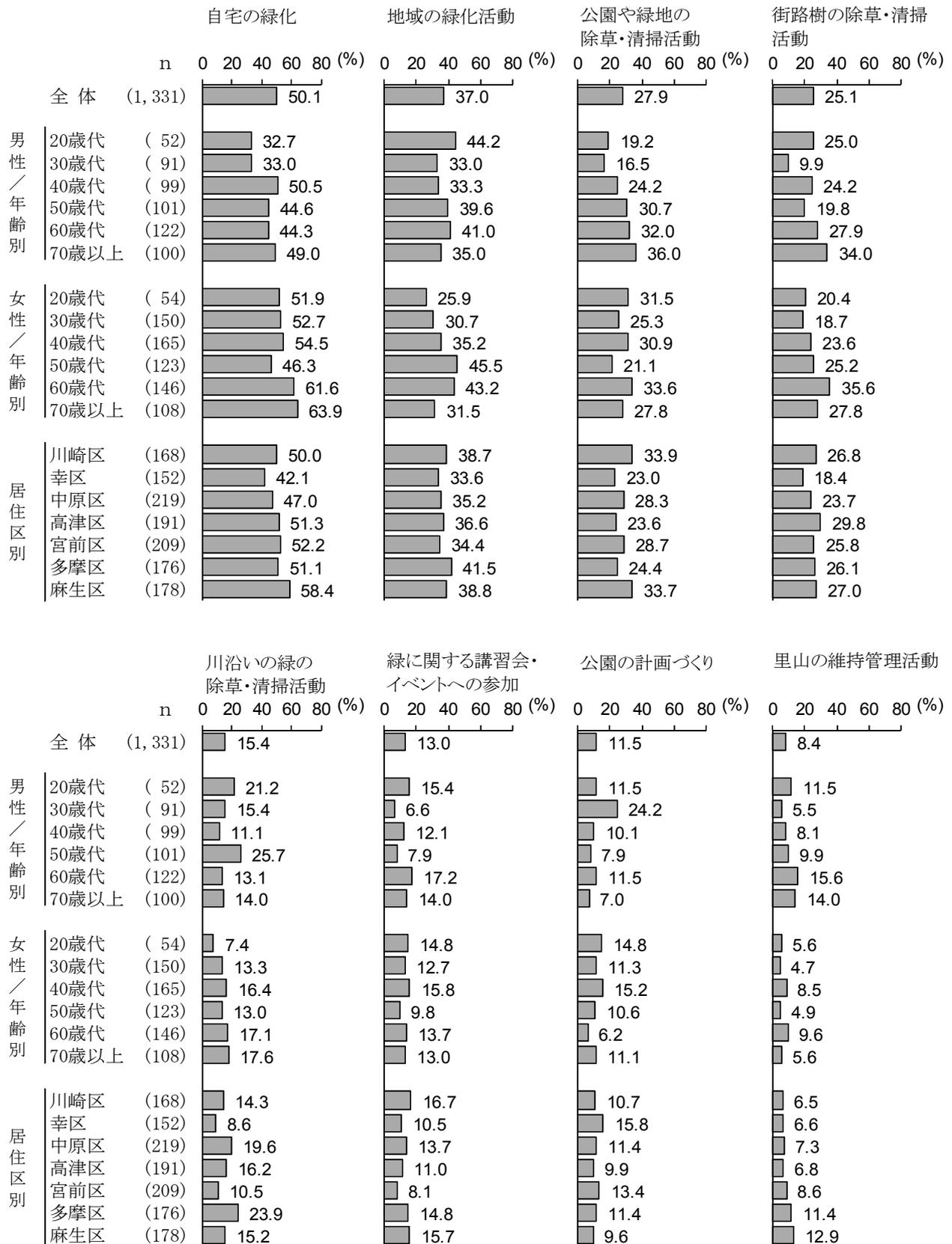
図表2-19 今後取り組むことができる緑の活動

(複数回答) n=(1,331)



今後、どのような活動なら取り組むことができるかについては、「自宅の緑化」(50.1%)が最も高く、次いで、「地域の緑化活動」(37.0%)、「公園や緑地の除草・清掃活動」(27.9%)の順となっている。

図表 2-20 今後取り組むことができる緑の活動（性／年齢別・居住区別 上位 8 項目）



性／年齢別では、「自宅の緑化」については、全ての年代で女性が男性より割合が高い。「公園の計画づくり」では、男性の30歳代（24.2%）の割合が高く、2割を超えている。

居住区別では、「自宅の緑化」については、麻生区（58.4%）、宮前区（52.2%）、高津区（51.3%）の順となっている。